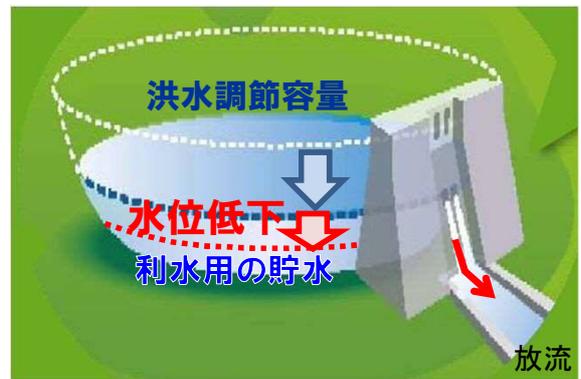
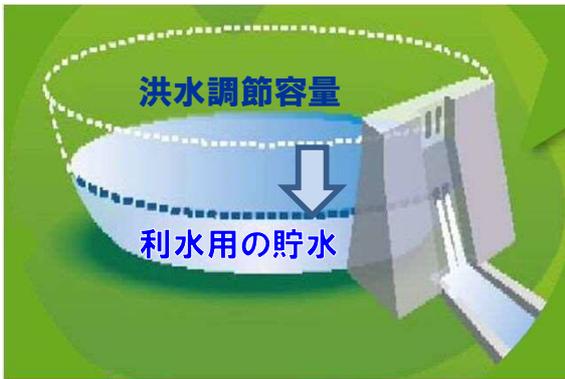


大雨が予想される時、 ダムから**事前放流**を行います

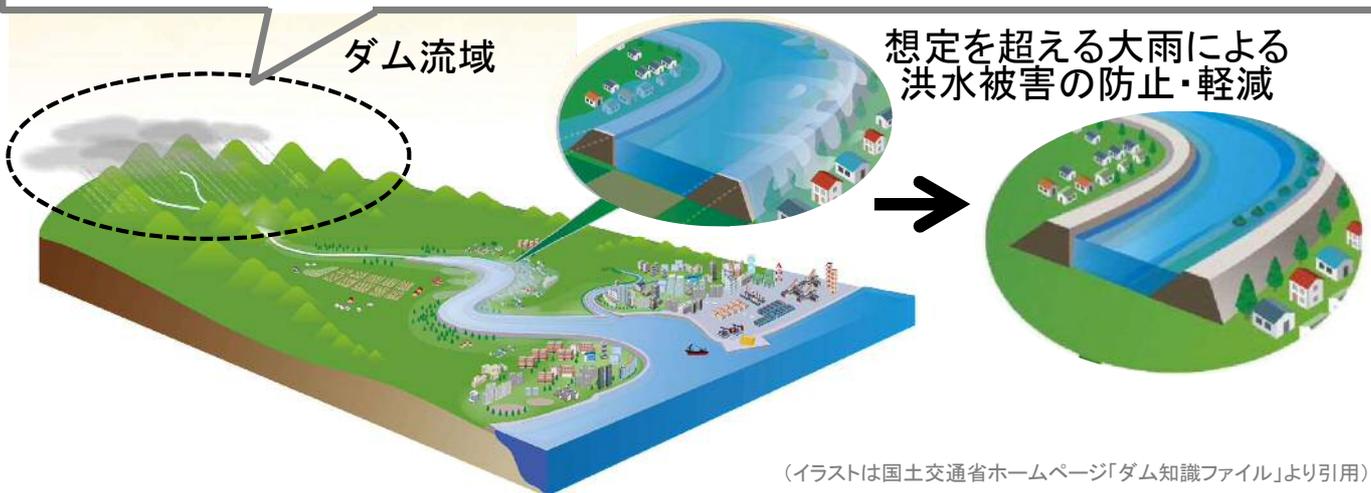
鬼怒川上流域のダムでは、令和2年の夏より洪水被害の防止・軽減を目的として、事前放流を行うことになりました。

この事前放流は、想定を超える大雨が予想される場合に、事前にダムの貯水位を下げて、より多くの洪水を貯めることが出来るようにするものです。

- 利水用の貯水を放流して、空いた容量を一時的に洪水調節に利用します。



◎現状で、多目的ダムは、洪水期(夏～秋)に洪水調節容量を確保します。利水ダムは、年間通して洪水調節容量を持ちません。



(イラストは国土交通省ホームページ「ダム知識ファイル」より引用)

※ダムの容量には限りがあること。又、ダムは、下流に降った雨を貯めることが出来ないため、事前放流によって水害を完全に防げるものではありません。

川を利用される皆様へのお願い

事前放流では、雨が降り始める前や、場合によっては晴天の時からダムの放流を始めることになります。ダムからの放流を開始する前には、サイレンを鳴らしスピーカーで放送等を行います。放流により増水するため、事前放流が行われている時は、川から離れ、川に近づかないようにして下さい。

鬼怒川において事前放流を実施するダム(13ダム)



事前放流の実施により鬼怒川で洪水調節に利用するダム容量は、現況6ダム合計1.4億 m^3 から、最大時には13ダム合計2.8億 m^3 へと2倍に増強されます。

事前放流は、洪水被害が発生するような大雨が、各ダム上流域に予測された場合に実施します

事前放流の実施を判断する大雨(基準降雨量)	中禅寺ダム流域	450mm以上
	三河沢ダム流域	500mm以上
	上記以外の各11ダム流域	400mm以上

事前放流に関係する各ダムの問い合わせ先

【五十里・川俣・川治・湯西川ダム及び鬼怒川のダムの事前放流全般に関すること】

国土交通省 鬼怒川ダム統管理事務所 ☎028-661-1341(代表)

【中禅寺・三河沢ダム】 栃木県県土整備部砂防水資源課 ☎028-623-2565

【小網ダム】 栃木県今市発電管理事務所 ☎0288-21-3731(代表)

【土呂部・黒部・今市・栗山・中岩・西古屋ダム】 東京電力リニューアブルパワー(株)鬼怒川事業所 ☎0288-70-4345(代表)